

【3】研究の経過と本年度の取り組みの方針

(1) 研究の経過

- ① 昭和63年度（1年次）の取り組みの概要…小学部テーマ「からだを動かすことを楽しむ子」を設定し、研究の構想図を作り、それを基に小学部の児童の実態や発達課題の把握を行った。そして実践場面をリズム・サーキット、合同音楽、合同体育、遊びを中心とした学校生活の全般とし、研究実践を行った。
- ② 平成元年度（2年次）の取り組みの概要…1年次の取り組みを継続しながら生活単元学習におけるからだづくりについても考えていこうとした。子どもたちの活動を支える有効な手段として「みたて・つもり活動」があるという仮説を設定して、生活単元学習や合同音楽等の実践場面からからだづくりを考えていった。
- ③ 平成2年度（3年次）の取り組みの概要…子どもたちがより主体的に取り組める実践の場として授業づくりについて研究を進めていった。授業づくりの一つの方法として、「みたて・つもり活動」を包括しもっと総合的な遊び活動を手段として小学部テーマに迫っていった。
- ④ 本年度（4年次）の取り組み…研究のサブテーマ「からだづくりを通して」の最終年次である本年度は今までの取り組みを踏襲しながら、以下の3点を研究の視点とした。
 - ・リズム・サーキットの充実
 - ・遊び活動について更に明確にし、どんな遊び活動をどんな方法で行っていくかを、それぞれの実践の場で研究していく。
 - ・遊びを学ぶ場（なかよしタイム）について検討していく。

(2) 本年度の取り組み

- ① からだづくりに、遊びおよび遊び活動を取り入れることについて、我々は次のような仮説を立てて取り組んだ。

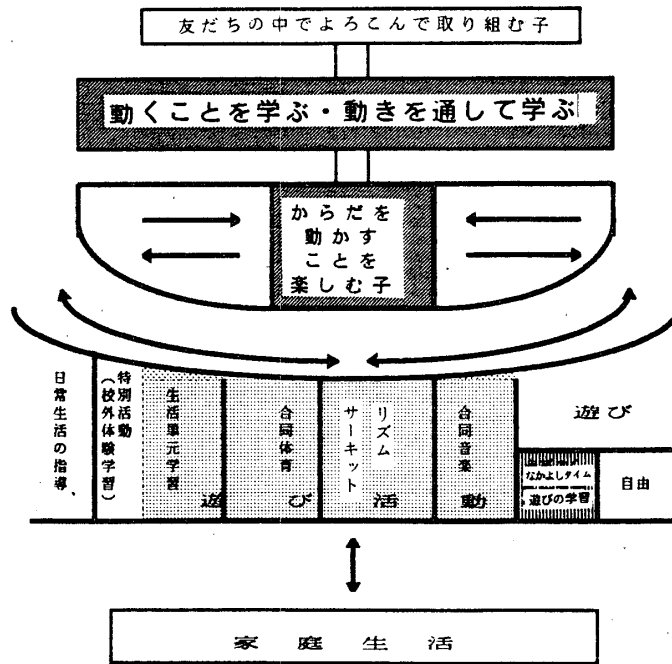
子どもたちが興味や関心を持ち、集中して取り組める遊びや遊び活動を取り入れることによって、集中して楽しんで取り組む態度を形成するとともに自発的に活動する態度をも養っていく。そのことは小学部のめざすからだ像「からだを動かすことを楽しむ子」そのものと直結すると考えた。

- ② 我々がいう遊び活動は以下のような意味を持つものとする。
 - ・遊び活動は教科・領域の目標を達成するための手段であり楽しんで活動するための媒体である。
 - ・教師はねらいを持っているが、子どもたちにとっては遊びそのものが目的である。子どもたちが満足感や開放感を持つものでなければならない。
 - ・また、遊び活動は集団づくりの手段にもなりうるものである。



生活単元学習の中での遊び活動

③ 本年度の小学部の教育課程の中での遊び活動



左記の図は、まず「からだを動かすことを楽しむ子」にするために、すぐ下のリズム・サーキットや合同体育で直接からだを育てていき、外側にいくほど学んだ動きを生かして動くという主体性ができたり、応用的な動きになっていく。また、外側の遊びや生活単元学習で盛り上げた意欲や動けたという喜びが、サーキットや体育での活動を活発にさせ、より高い次元へと進んでいくことを示している。つまり、各指導形態及び教科・領域が密接に関連しながらからだづくりが行われていくことを示している。また、網かけの部分の生活単元学習や合同音楽、合同体育、リズム・サーキットで遊び活動を取り入れていく。なかよしタイムの時間では、遊びそのものを教え定着させる。ということも示している。

※ 網かけの教科領域は遊び活動を含んでいる。斜線は遊びを教えたり定着させる時間である。

図2 各指導形態の担う役割とそれらの関わり方及び構想図

【4】 児童の実態

(1) 実態把握について

研究を推進するにあたって、我々は次のような考えで調査し、指導に生かそうとした。

- ・調査が調査で終わらないよう、その目的をはっきりさせて調査し、結果を指導の中に生かす。
- ・発達段階に目を向け、健常児が各発達段階で示す特徴をふまえた指導法を取り入れていく。
- ・能力の落ち込みに目を向け、できない面への直接の指導のみをするのではなく、それを引き上げていける手がかりになる能力にも目を向ける。
- ・データは学部単位で処理をし傾向をとらえ、合同学習の指導にも生かしていく。
- ・基礎データを残し、指導後の実態と比較する。

こういった考えから、今年度は遠城寺式乳幼児分析的発達検査、津守式発達検査（一部の児童）ムーブメント教育の達成課題（からだづくりの課題）の達成度を把握するためMEPA（ムーブメント教育プログラムアセスメント）を実施し、指導の手掛りとした。また遊び活動を取り入れた授業づくりをするにあたって、遊びに関する実態調査及び把握に努め授業づくりに生かす姿勢を大切にしたい。

(2) 主たるあわせもつ障害

障害名	自閉症	てんかん	ダウン症	染色体異常	孔脳症	なし(単純精薄)	総数
人数	3名	4名	2名	1名	1名	3名	14名